

2024年度 春季審判講習会

2024年4月6日

麻生区ジュニアサッカー連盟
審判部

本日の流れ

テーマ

「競技規則適用方法の確認」

～2024年度公式戦担当へ向けて～

- 1 はじめに
- 2 競技規則適用方法の確認
- 3 審判報告書
- 4 キックオフまでの手続き

1 はじめに

審判員の定義

競技規則および「サッカー競技の精神」に従って

- ・ その能力の最大を尽くして
- ・ 競技規則の枠組の範囲で与えられた裁量権をもって決定する存在

4種のコーチングに置き換えると・・・

勝利を目指して全力を尽くす選手たちに対して

- ✓ 選手たちが最大限にサッカーに集中し
- ✓ 選手たちが競技規則を主体的に守ってプレーするよう促す存在

審判員の定義

そのような存在となるためには、競技規則の理解・適用・浸透の3つのステップが重要。

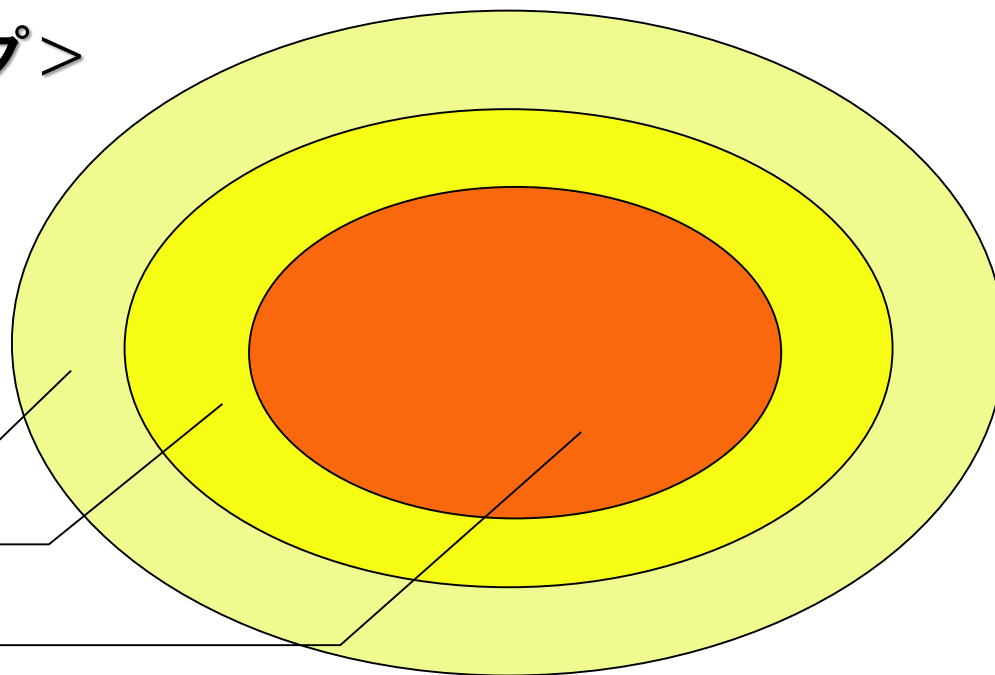
**<求められる存在となるために必要な
サッカー審判員の3つのステップ>**

競技規則の . . .

理解

適用

浸透



審判員の定義

そのような存在となるためには、競技規則の理解・適用・浸透の3つのステップが重要。

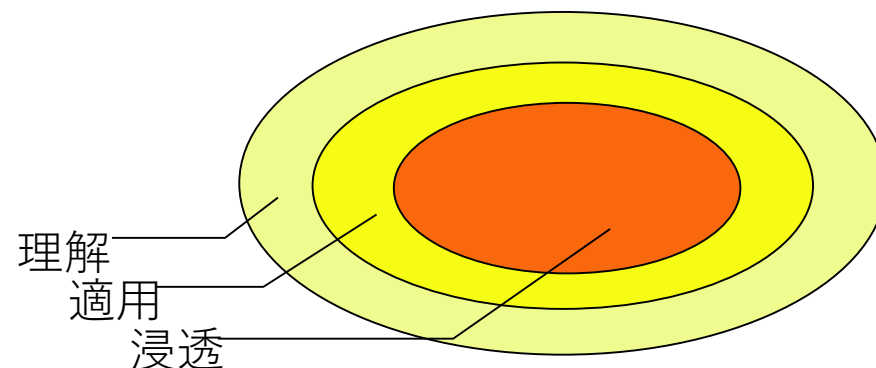
<サッカー審判員の3つのステップ>

理解：競技規則を、その理念や背景も含め正しく理解すること。

適用：目の前の事象に規則をスピーディかつ正しく適用すること。

浸透：毅然とした態度、明確なシグナルで、競技者にルールを浸透させること。

まずは理解を。
そこから適用を。そして、浸透を。



2 競技規則適用方法の確認

競技規則と適用方法の確認 ～教科書編～

- (1) スローイン・ゴールキック・コーナーキック
- (2) 得点
- (3) 負傷
- (4) オフサイド
- (5) ファウル
- (6) フリーキック

(1) スローイン・ゴールキック・コーナーキック

(よくある出来事)

- ・ファウルスロー
- ・ゴールキックからのインプレー判断ミス

【解説】

○スローインのルール

- ・競技のフィールドに面して立つ
- ・足の一部が、タッチライン上または外のグラウンドについている
- ・ボールがフィールドを出た地点から、**両手でボールを頭の後方から頭上を通す**

○ゴールキックの進め方

- ・ボールは、静止していなければならない、ゴールエリア内の任意の地点から
- ・ボールは、**けられて明らかに動いた** ときにインプレーとなる
- ・相手競技者はボールがインプレーになるまでペナルティーエリアの外にいる

(2) 得点

(重要なポイント)

- ・ ゴールラインを完全に割ったかどうか
- ・ ゴールの前にファウルがあったかどうか

【解説】

○ ゴールラインの確認

- ・ 副審のスプリントが重要！ → 動画チェック

○ ゴールの前にファウル・オフサイド等があった場合

- ・ 副審は主審と目を合わせ、ゴールを認めるかどうかの確認をする
- ・ ファウル・オフサイドが明確な場合は旗をあげて主審に知らせる
- ・ オフサイドポジションの選手がいたが、オフサイドの成立が不安な場合は、

旗をあげて主審に知らせたうえで、主審を呼んで成立したか否かを議論する
※時間はいくらかかってもよい。落ち着いて判定を決めましょう。

(3) 負傷

(重要なポイント)

- ・ 重傷かどうかの判断は主審！対応は迅速に
- ・ プレーできるかできないかの判断は選手・スタッフ(主審ではない)

【手順】

- 重傷か軽傷かを判断
- 重傷⇒プレーを停止してフィールドから退出させる
軽傷⇒ **アウトオブプレーまでプレーを続ける**
- 軽傷時 (アウトオブプレーになったら選手のところへ)
 - ① プレーを続けられるかを聞く
 - ② すぐに復帰が不可能であれば、**時計を止め、チーム役員の入場を許可する**
 - ③ フィールドの外へ退出させる **※警告・退場時の負傷はこの限りではない。**
 - ④ プレーの再開後、主審の合図を受けてから復帰する

(4) オフサイド

(重要なポイント)

- ・ 成立の判断は焦らない (一呼吸置いて！)
- ・ オフサイドの可能性がある場合は主審に知らせる (ディレイでOK!)

【解説】

○成立の判断は焦らない

- ・ オフサイドポジションの選手がボールに触れない可能性を常に考える (追いかけるのをやめる、2列目からの飛び出し)

オフサイドは、瞬時の見極めは必要だが、適用は後でも十分間に合う！

○オフサイドの可能性がある場合 (特にゴール時)

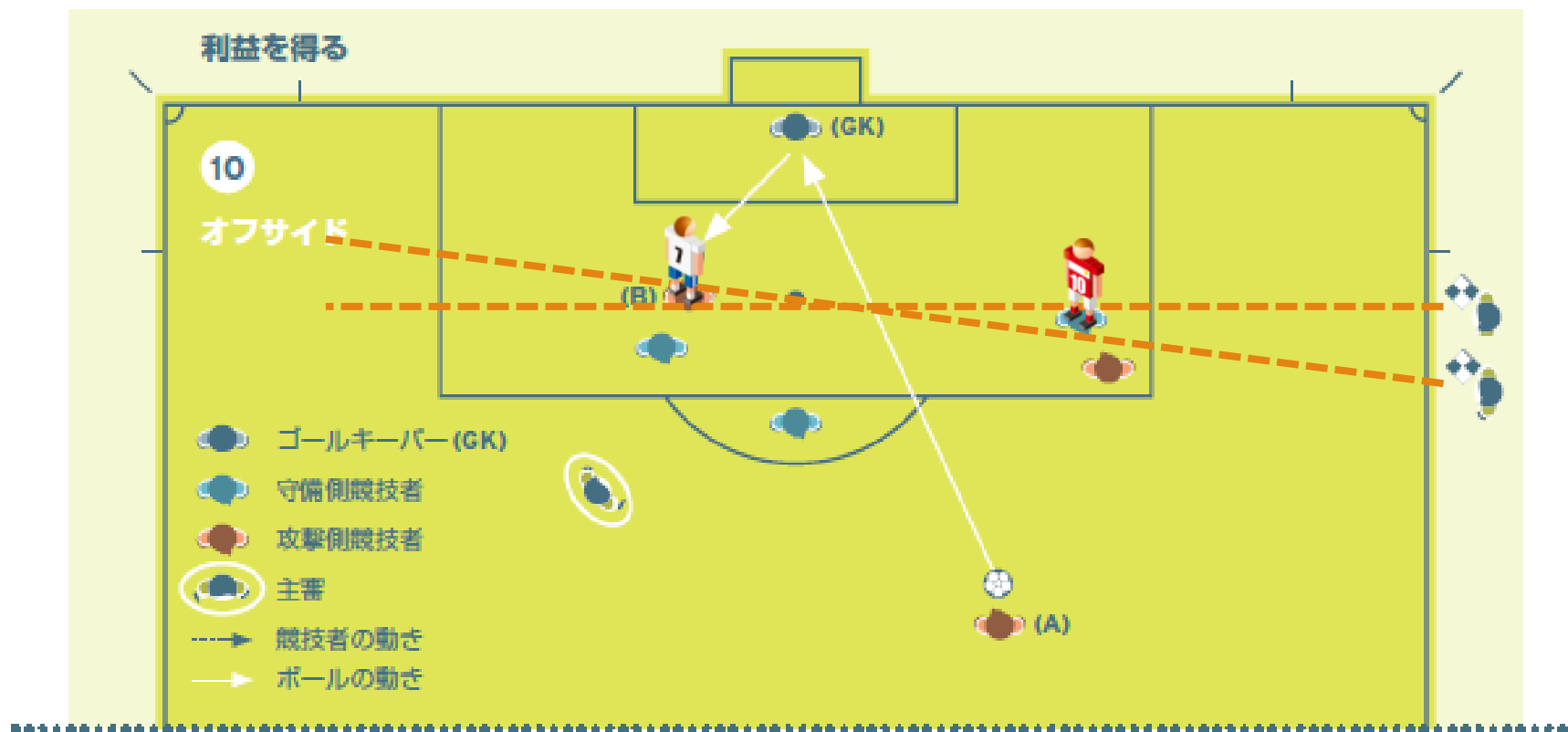
- ・ オフサイドポジションに選手がいる
- ・ ゴールが決まったが、その選手が関わっている可能性がある (副審からはそこまでの見極めはできない)

ゴールラインに留まったまま、主審を呼んで確認する。時間をかけてよい！

(4) オフサイドラインキープの重要性

審判のポジションがオフサイドラインから外れる（遅れる）ことで、競技者の前後関係の「観え方」が変わる。

【図解】



(5) ファウル

(重要なポイント)

- ・ 程度があるものとないものがある
- ・ 「起こりそうだな？」と想定して、タイミングを逃さず吹くこと

【解説】

<程度による判定>

- ✓ チャージする
- ✓ 飛びかかる
- ✓ ける、またはけろうとする
- ✓ 押す
- ✓ 打つ、または、打とうとする（頭突きを含む）
- ✓ タックルする、または、挑む
- ✓ つまづかせる、または、つまづかせようとする

→ **程度：不用意に、無謀に、または過剰な力で**

<程度によらない判定>

- ✓ ハンドの反則
- ✓ 相手競技者を押さえる
- ✓ 身体的接触で相手競技者を妨げる
- ✓ 人をかむ、つばを吐く
- ✓ 物を投げる、物をボールに当てる

→ **ハンドの反則は正しく見極めを！**

(5) ファウル

(重要なポイント)

- ・ 程度があるものとないものがある
- ・ 「起こりそうだな？」と想定して、タイミングを逃さず吹くこと

【解説】 程度の判断について

○不用意とは・・・

注意や配慮の欠如、慎重さを欠いてプレー ⇒懲戒罰なし

○無謀とは・・・

危険にさらされていることを無視、結果的に危険となるプレー ⇒警告

○過剰な力とは・・・

必要以上の力を用いて危険にさらすプレー ⇒退場

→ 「起こらないでくれ！」ではファウルは取れない

「起こりそうだな？・・・ほらやった！」と想定して、タイミングを逃さず吹くこと

(5) ファウル

(重要なポイント)

- ・ 程度があるものとなないものがある
- ・ 「起こりそうだな？」と想定して、タイミングを逃さず吹くこと

【解説】 ハンドの反則について

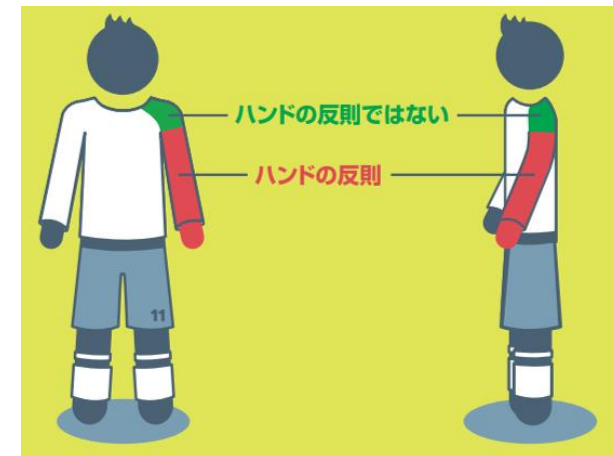
○状況による判定

- ・ 手や腕を用いて意図的にボールに触れる = 大原則
- ・ 偶発的であっても、

直接得点する、触れた直後にシュートして得点する

○身体的な判定

- ・ 手や腕を用いて、**不自然に体を大きくした**



~~✓~~競技者の手や腕が肩の位置以上の高さにある場合はファウル。ただし、~~✓~~競技者自身・近くに別の競技者の頭または体から直接触れる~~✓~~手や腕を用いて体を不自然に大きくしていない~~✓~~競技者が倒れ体を支えるために手や腕が体と地面の間にある場合はノーファウル。

(6) フリーキック

(確認事項)

- ・ペナルティキックの進め方
- ・決定的な得点の機会の阻止 (DOGSO)

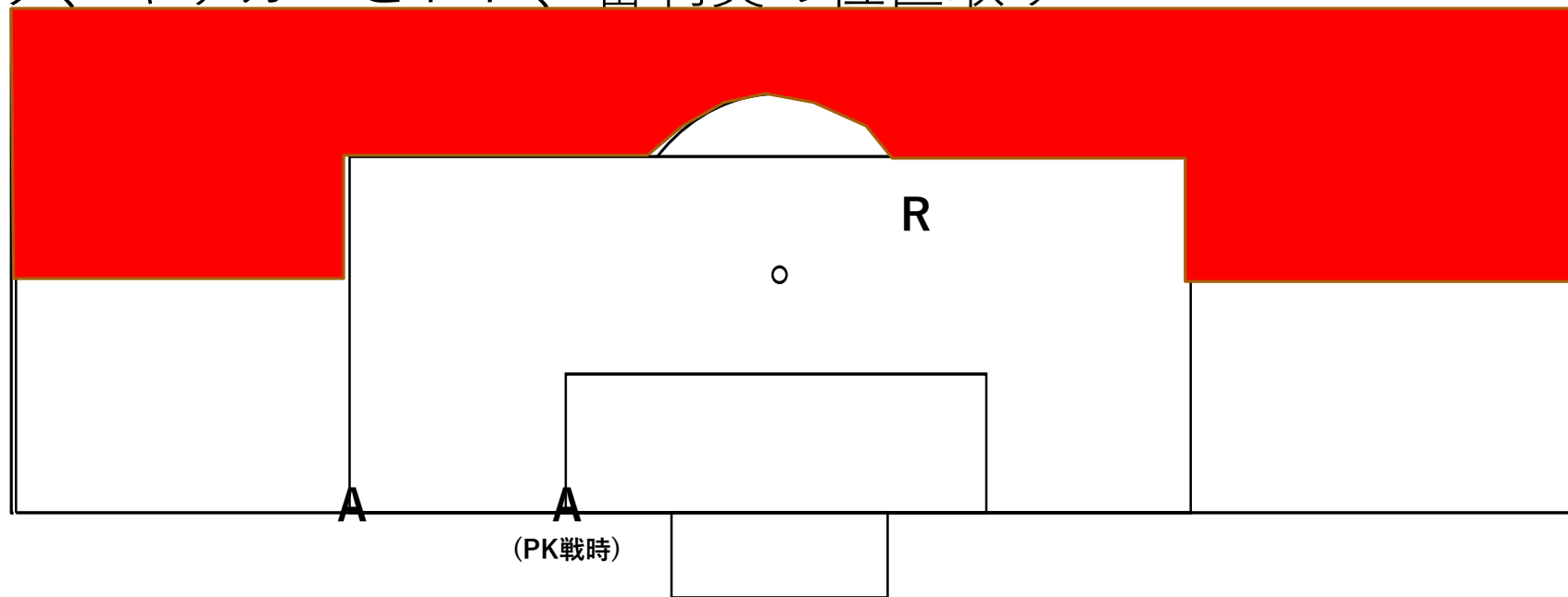
【解説】

○試合中のペナルティキック、キッカーとF P、審判員の位置取り

- ✓ペナルティマークから7m
- ✓ペナルティマークの後方
- ✓フィールドの中
- ✓ペナルティエリアの外

✓ゴールキーパーは、
ボールが蹴られて動くまで

ゴールライン上!
(片足でもOK、上空でもOK)



(6) フリーキック

(確認事項)

- ・ペナルティキックの進め方
- ・決定的な得点の機会の阻止 (DOGSO)

【解説】

○決定的な得点の機会の阻止を見極める基準

- ・反則とゴールとの距離（が近いか）
- ・全体的なプレーの方向（が直接的にゴールに向かっているか）
- ・ボールをキープできる、またはコントロールできる可能性（があるか）
- ・守備側競技者の位置と数（がカバー不可能な状況か）

**ゴールキーパーと1対1になっている状況下で起こったファウルは、
決定的な得点の機会の阻止に該当する可能性が高い！
カードを出す勇気を持ちましょう！**

競技規則と適用方法の確認 ～動画編～

- (1) リスタート (スローイン、GK、PK、ドロップボール)
- (2) ファウルと不正行為
- (3) オフサイド
- (4) 懲戒罰
- (5) ハンド 各項目 5 分
- (6) 23 - 24 競技規則改正 (オフサイド・ハンド) 10 分

※すべての動画はJFA競技規則WEB版より使用しています

3 審判報告書

審判報告書

審判報告書

←正式名称で！

競技会名 _____

試合時間 _____ 分 延長戦 _____ 分 会場 _____

対戦 A _____ 対 B _____

結果 _____ : _____ (_____ : _____) (_____ : _____) 延長(_____ : _____) (_____ : _____)

日時 _____ 年 _____ 月 _____ 日 _____ 時 _____ 分キックオフ

主審 _____ 所属 _____

第4の審判員 _____ 所属 _____

副審長 _____ 所属 _____

副審員 _____ 所属 _____

←ない場合は
×で空白を埋める！

↑実キックオフ時刻を記載！

競技場、用具の状態

←基本は「競技場、用具、共に良好」

警告(競技者・交代要員)

	時間	チーム	番号	氏名	理由 ※()内に[反/ラ/異/繰/遅/距/入/去]を記入し、具体的事由を記入
1					()
2					()
3					()
4					()
5					()
6					()
7					()
8					()

審判報告書

退場(競技者・交代要員) (詳細は重要事項報告書に記入し提出する。但し警告2についてはこの報告書のみでよい。)

	時間	チーム	番号	氏名	理由 ※不正、乱暴、つば、阻止(手)、阻止(他)、暴言、警告2
1					
2					
3					

警告・退場(チーム役員)

	警・退	時間	チーム	役職	氏名	理由 (警告)※反、異、遅、を記入し、具体的事由を記入 (退場)※乱暴、つば、暴言、警告2、詳細は重要事項に記入
1						
2						←チーム役員への懲戒罰を記載
3						

その他の報告事項

以上の通り報告いたします。 _____ 年 _____ 月 _____ 日 主審署名 _____

サッカー協会会長殿

4 キックオフまでの手続き

試合の手続き

- (1) レギュレーションの確認
- (2) 大会本部に挨拶と審判員証提示
- (3) フィールドチェック
- (4) メンバーチェック
- (5) レフェリーミーティング

(1) レギュレーションの確認

あらかじめ確認しておくべき項目は多い

- ✓ 競技人数、ベンチ人数、試合成立人数
- ✓ 競技時間、同点時の対応（引き分け、PK、延長戦）
- ✓ ベンチ入りのスタッフ（人数、D級ライセンス）
- ✓ 指定時間（メンバー表、チェック、審判団）
- ✓ 適用競技規則

各大会の要項

◆ [齋藤旗](#) ◆ [U12リーグ](#) ◆ [春季低学年](#) ◆ [かわしん杯](#)

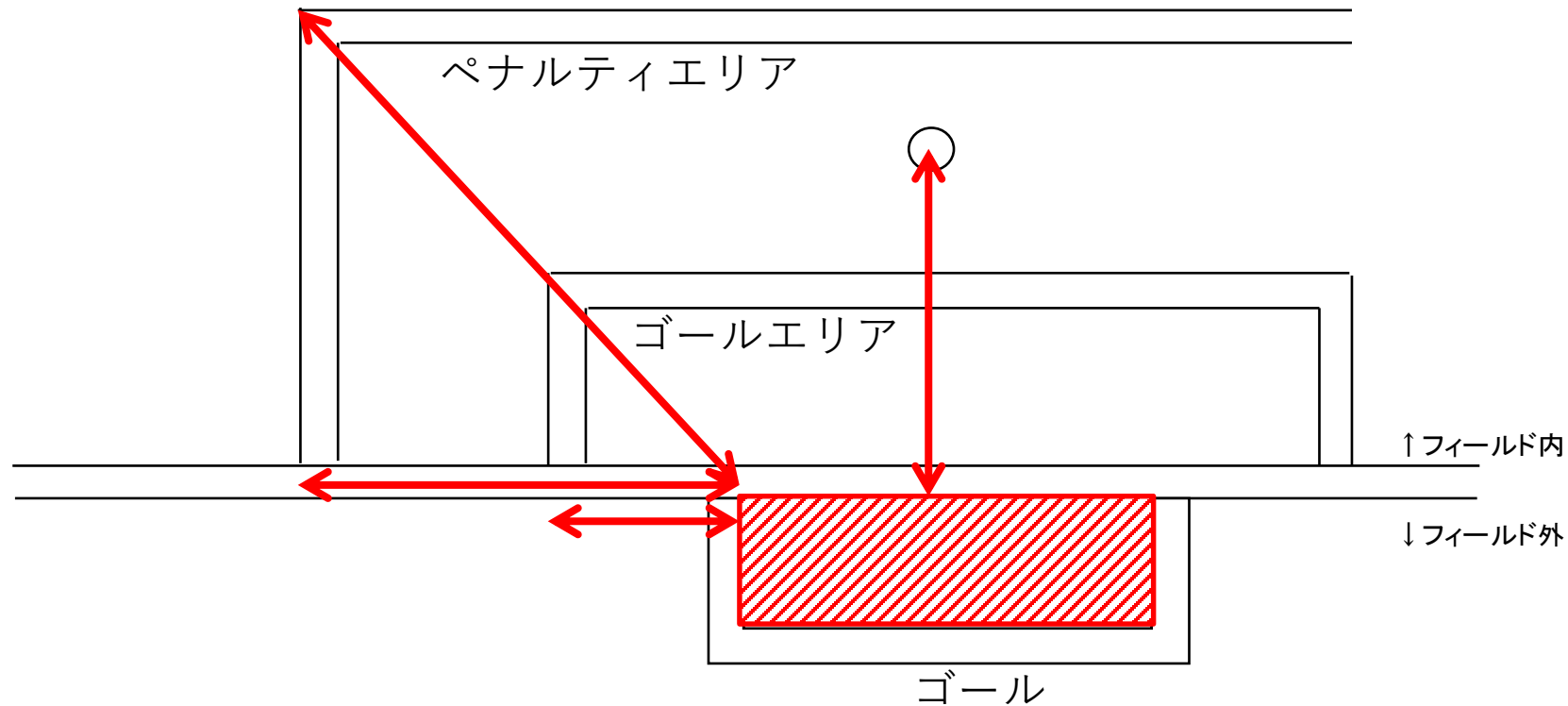
(2) 大会本部への挨拶と審判証提示

- ✓ 審判登録証はアプリで用意しておくとは便利。(JFAIDが必要。)
- ✓ 本部では、改めてレギュレーションの確認をしておくとは安心。



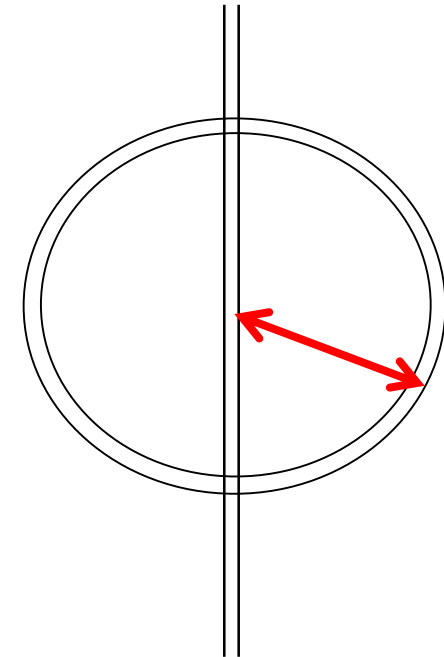
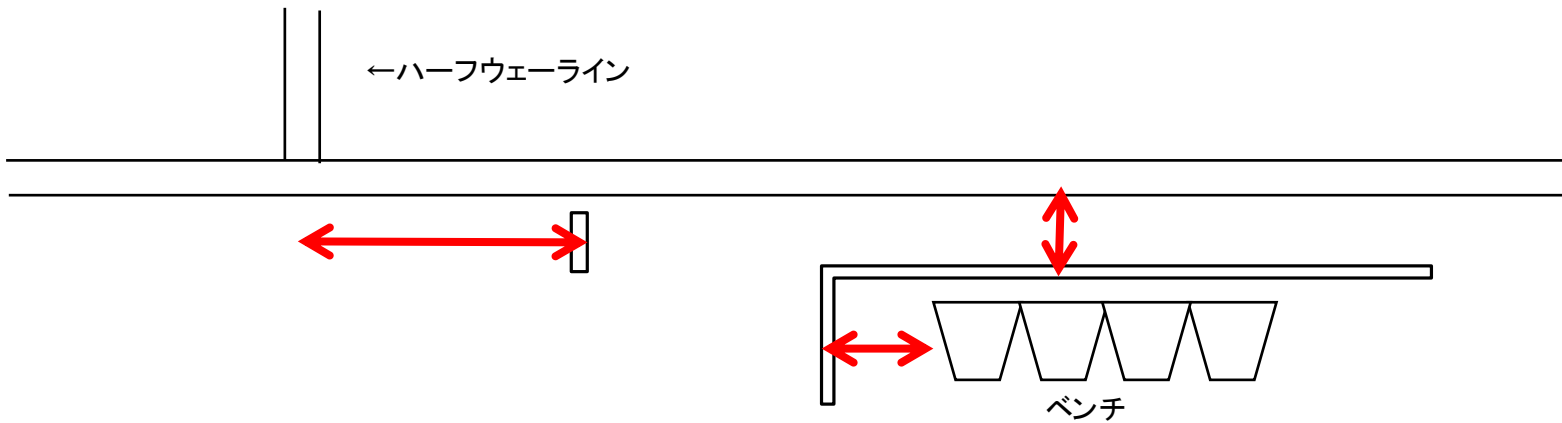
(3) フィールドチェック

✓ エリアの大きさ・角度 ✓ ペナルティマーク ✓ ゴールネット
※ ラインはエリアの一部。距離はゴールポストの内側から図る。



(3) フィールドチェック

- ✓ 交代エリア
- ✓ テクニカルエリア
- ✓ センターサークル
- ※ ラインはエリアの一部



※ペナルティアーク、フリーキックの壁も同じ距離！

(4) メンバーチェック

- ✓ 背中を向けて並ばせる
- ✓ 番号を読み上げて名前を言わせる
- ✓ すねあて・靴の裏・装着品の確認
- ※ユニフォームの色に問題がないかは主審が決定

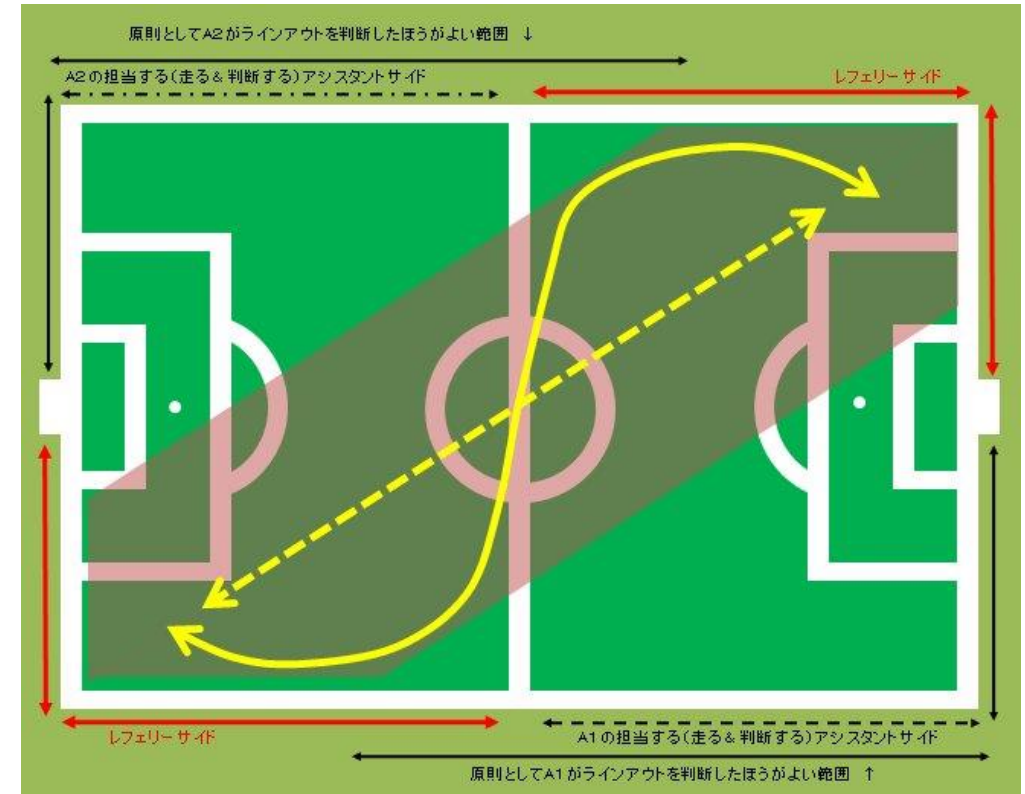


(5) レフェリーミーティング

- ✓ 役割分担を明確にする
- ✓ アイコンタクトの徹底が重要

- ・ スローイン (手→R、足→A)
- ・ ファウル (アシスタントサイド、PA内)
- ・ オフサイド (気づかない時、不採用時)
- ・ 得点 (微妙な得点時)
- ・ フリーキック (ポジショニング)
- ・ アイコンタクトの徹底

※入場時の10秒を逃さない！



麻生区ジュニアサッカー連盟審判部

< 審判部 >

審判部長 田中（真福寺FC）

審判部メンバー 6名

< レフェリーサポーター >

麻生区各チームより 10名程度

< 主な活動内容 >

審判講習会（春・秋・冬）

市大会地区予選（アドバイザー、上位戦割当）

トレセン大会審判派遣



麻生区レフェリーサポーター制度について

一緒に、レフェリー、やろう！

麻生区では、主催大会を数多く実施しています。子どもたちの熱い戦いをサポートし、成長を支える黒子となるのがレフェリーです。

ぜひ私たちと一緒に、麻生区のジュニアサッカーを盛り上げませんか！

<募集概要>

- **主管** : 麻生区ジュニアサッカー連盟（以下「連盟」） 審判部
- **活動内容** : 連盟主催試合・トレセン試合の審判対応、審判講習会補助 等
- **参加要件** : 連盟所属チーム関係者（コーチ、父母、選手、OB）であり、所属チームの了承のもとで活動を許される方。
サッカー審判員資格を保有している方。（今後取得を検討されている方も応相談）
- **応募方法** : 連盟審判部 田中までメールにて応募ください becks.hajime@gmail.com

ご清聴、ありがとうございました！



麻生区ジュニアサッカー連盟
審判部 田中

ルールに関するご質問等お気軽にお問い合わせください
becks.hajime@gmail.com